



木村拓哉

権れい 坂東三津五郎

笹野高史 桃井かおり 小林稔侍 緒形拳

監督：山田洋次

プロデューサー：深澤宏 山本一郎

原作：藤沢周平「盲目剣返し」(「隠し剣秋風抄」文春文庫刊)

脚本：山田洋次 平松恵美子 山本一郎

撮影：長沼六男(JSC) 美術：出川三男 音楽：富田勲

録音：岸田和美 照明：中須岳士

編集：石井巖 衣裳：黒澤和子

製作：「武士の一分」製作委員会

松竹 テレビ朝日 住友商事 博報堂DMメディアパートナーズ J-dream 日販 TOKYO FM 読売新聞 Yahoo! JAPAN マガジンハウス 朝日放送 メーレン

配給：松竹株式会社

www.ichibun.jp

いちぶん

武士の一分

2006年12月 全国一斉ロードショー

監督・山田洋次。主演・木村拓哉。

2006年、日本映画界に夢のコラボレーションが誕生した。

『たそがれ清兵衛』(02年)———アメリカ・アカデミー賞外国語映画部門ノミネート。

『隠し剣 鬼の爪』(04年)———ベルリン国際映画祭コンペティション部門正式出品。

山田時代劇は、国内はもちろん国際的にも高く評価され、
世界中の人々に暖かい感動を呼び起こした。

藤沢周平原作の本格時代劇、
3部作のフィナーレを『武士の一分』が飾る。



人には命をかけても守らねばならない一分がある。

主人公・三村新之丞を演じるのは、ウォン・カーワイ監督『2046』でカンヌ国際映画祭に参加するなど、今や世界で注目を集める木村拓哉。毒見役という役職によって失明し、過酷な運命に翻弄される盲目の侍という難役に挑む。そんな夫を愛し慈しむ妻・加世に、元宝塚歌劇団主演娘役の檀れい。本作が待望の銀幕デビューとなる。新之丞との果し合いに挑む剣客・島田藤弥は、歌舞伎役者の坂東三津五郎。さらに、笹野高史、小林稔侍、緒形拳、桃井かおりなど豪華な顔ぶれが結集した。

「今までの時代劇、また、ぼくのどの作品とも違ったストレートで力強い物語です。激しくて無気味なドラマのその向こうに、思いもかけぬあたたかい愛情が待ち受けているような映画。楽しみにして下さい。」———山田洋次

「『武士の一分』の撮影では、本当に貴重な経験を、貴重な現場で、貴重な人たちと過ごすことができました。ものづくりが面白いって言うのは、分かっていたつもりなのですが、改めてすごく面白い、やりがいのあるものだと感じました。」———木村拓哉



いちぶん
武士の一分
www.ichibun.jp



2006年12月 全国一斉ロードショー